光晴会病院化学療法委員会
2019 年 6 月 20 日登録

ベージニオ療法

患者番号：　　氏名：　　性別：
生年月日：　　年齢：

対象：　ホルモン受容体陽性かつ HER2 陰性の手術不能又は再発乳癌

併用ホルモン剤：　薬剤名（＿＿＿＿）

1 コース期間：　２８日間　毎日服用

開始年月日：　年　　月　　日

体格：　身長　　cm　　体重　　kg　　体表面積　　㎡

開始基準：　好中球≧1500/mm³　血小板≧100,000/mm³　Hb≧8.0g/dL
総ﾋﾞﾘﾙﾋﾞﾝ＜1.5×ULN　AST/ALT＜3×ULN　血清 Cr<1.5×ULN

使用薬剤：　①ベージニオ錠　１回　150　mg　　１日２回　朝夕食後

※ｹﾄｺﾅｿﾞｰﾙ、ｲﾄﾗｺﾅｿﾞｰﾙ、ｸﾗﾘｽﾛﾏｲｼﾝ、ｼﾞﾙﾁｱｾﾞﾑ、ﾍﾞﾗﾊﾟﾐﾙなどの CYP3A4 阻害薬、ﾘﾌｧﾝﾋﾟｼﾝなどの強い CYP3A4 誘導薬は代替を考慮　併用が必要な場合は減量基準が別にあります
※血清クレアチニン値の上昇が起こりますが腎機能低下ではなく可逆的です。４週間を超えて上昇がみられたり蛋白尿・血尿などが発現した場合はシスタチン C などを用いた評価を行ってください

減量方法；

初回		1 段階		2 段階		3 段階
150mg/回	→	100mg/回	→	50mg/回	→	投与中止

【処方が必要な内服薬】

ベージニオ錠（150）２錠 2×朝夕食後
ロペラミド（1）２錠 2×（下痢時開始）
ノバミン（5）１錠 1×吐き気がする時
整腸剤も考慮する

	28 日間で 1 コース
ベージニオ	毎日服薬

□HBs 抗原(＋) → 消化器内科紹介
□HBs 抗原(－) → □HBs 抗体(－)and HBc 抗体(－)　□HBV-DNA 定量(－) → 3 ヵ月毎 定量
□HBs 抗体(＋)and/or HBc 抗体(＋) → □HBV-DNA 定量(＋) → 消化器内科紹介

指示医師サイン＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿